

令和 8 年度 (2026 年度)

神 戸 大 学 大 学 院

国際文化学研究科博士課程前期課程  
推薦入学試験

学 生 募 集 要 項

感染症の影響や自然災害等の不測の事態により、募集内容について変更を行う可能性があります。変更を行う場合は、本研究科のウェブサイトに掲載をします。出願を予定されている方は、こまめにウェブサイトをご確認ください。特に、出願の直前には、必ずご確認をお願いいたします。

神 戸 大 学

はじめに

(1) 国際文化学研究科が求める学生像

国際文化学研究科では、深い異文化理解能力と自在なコミュニケーション能力を有し、豊かな学識と創造的な研究能力を備えた人材を養成することを目指しています。

上記の教育研究上の目標をふまえ、本研究科が求めるのは次のような学生です。

前期課程

- 文化の多様性をふまえ、異文化間の関係性を多角的に探究することに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生  
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲]
- 言語情報コミュニケーションの動態を深く理解し、現代のグローバル社会の諸課題に取り組むことに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生  
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲]
- 高い専門性の上立った学際的研究を行うことに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生  
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲]

後期課程

- 文化の多様性と相互作用の動態を究明し、文化研究の先端的な領域を主体的に開拓することに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生  
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲]
- 言語情報コミュニケーションの諸問題を探求し、グローバル化する現代世界を多角的に研究することに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生  
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲]
- 高度な専門性の上立った領域横断的な研究を行うことに強い意欲を持ち、それを達成する基礎的な能力を有する学生  
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲]

以上のような学生像にもとづいて、本研究科の入学試験は実施されます。

(2) 博士課程前期課程の教育プログラムについて

博士課程前期課程には研究者養成型プログラムとキャリアアップ型プログラムがあります。

入学後に、研究者養成型プログラム又はキャリアアップ型プログラムのいずれかを選択します。

**研究者養成型プログラム**

前期課程修了後、後期課程入試を経て、後期課程への進学を希望する学生に対応した教育プログラムです。研究者や高度専門家の養成を目指したカリキュラムが提供されています。高度専門演習を中心とした所定単位の修得と修士論文又は修士フォリオの提出が修了要件になります。

**キャリアアップ型プログラム**

前期課程修了後、就職を希望する学生に対応した教育プログラムです。幅広い専門的知識と実践的な応用能力の修得によって、キャリアの高度化を目指します。特殊講義とアカデミックスキル科目を中心とした所定単位の修得と、キャリアデザインに即した修了研究レポートの提出によって、修士号が取得できます。

## 1. 募集人員

専攻	領域	コース	募集人員
文化関連	地域文化系	日本学	若干名
		アジア・太平洋文化論	
		ヨーロッパ・アメリカ文化論	
	異文化コミュニケーション系	文化人類学	
		越境文化論	
		国際関係・比較政治論	
グローバル文化	現代文化システム系	モダニティ論	若干名
		先端社会論	
		芸術文化論	
	言語情報コミュニケーション系	言語コミュニケーション	
		感性コミュニケーション	
		情報コミュニケーション	
	外国語教育系	外国語教育システム論	
		外国語教育コンテンツ論	

## 2. 出願資格及び推薦要件

### 【出願要件】

日本の大学を令和7年4月から令和8年3月までに卒業（見込）の者

### 【推薦要件】

上記の出願資格を有し、既修の学業成績が優秀で、学部長又は指導教員が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者。

## 3. 出願期間

令和7年5月2日(金)から令和7年5月12日(月)午後5時までに必着するように郵送してください。直接持参によるものは一切受け付けません。

また、必ず書留速達郵便にしてください。

送付先及び学生募集に関する問い合わせ先

神戸大学大学院国際文化学研究科教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1丁目2-1 TEL 078-803-7530

封筒の表に「神戸大学大学院国際文化学研究科博士課程前期課程推薦入学試験入学願書在中」と朱書してください。

## 4. 出願手続

志願者は、次の提出書類などを取りそろえ郵送してください。証明書類に記載された氏名が婚姻などにより変更した場合は、公的機関が発行した証明書類を添付してください。その書類は確認後返却します。**提出する書類は(7)の書類を除き原本とし、コピーは認めません。**

	提出書類など	摘 要
(1)	入学願書及び履歴書 (所定の用紙)	必要事項を全て記入してください。 日本語での記入を原則とします。ただし、大学の名称などの固有名詞については、英字による表記を認めます。 所定の欄に(8)の写真、(9)の検定料の振替払込受付証明書を貼付してください。
(2)	受験票(所定の用紙)	必要事項を全て記入してください。 所定の欄に(8)の写真を貼付してください。
(3)	成績証明書	在籍大学が発行したもの。
(4)	卒業(見込)証明書	在籍大学が発行したもの。 【注意事項】在籍大学の在学期間が標準修業年限に満たない場合には、残りの期間の在学を証明する書類を別途提出してください。(例:出願資格大学に3年次編入した場合、編入前に所属した大学などの在学証明書など)
(5)	研究計画書 (所定の様式)	本研究科のホームページからダウンロードした研究計画書を使用して、日本語又は英語で作成してください。(A4版片面印刷で表紙1枚を付すこと。分量は、日本語3000字~4,000字程度、もしくは英語1800語~2,400語程度とする。) ※研究計画書は、以下のURLからダウンロードできます。 <a href="http://web.cla.kobe-u.ac.jp/prospective-g">http://web.cla.kobe-u.ac.jp/prospective-g</a>
(6)	推薦書 (所定の様式)	本研究科のホームページからダウンロードした所定様式を使用して、在籍大学の学部長等あるいは指導教員が作成し、厳封してください。 【厳封方法について】 封筒に本推薦書をA4両面印刷して封入し、糊付けされた封じ目に封字として、推薦者署名欄と同じ捺印もしくはサインをしてください。
(7)	言語検定試験証明書 (コピー可)	以下の①②③のうちいずれか <b>1つ以上</b> 提出すること。なお、この証明書については原本のコピーやWeb画面をプリントアウトしたものでの提出を認める。 ①研究計画書の内容に沿った言語の検定試験証明書 ②英語の資格・検定試験のスコア(TOEIC, TOEFL, IELTSなど)なお、本学で受験した場合に限りTOEFL-ITP, TOEIC L&R IPテスト, TOEIC S&W IPテストのスコアも認める。 ③(在留資格「留学」の志願者のみ)日本語能力試験(N1レベル;平成21(2009)年度以前に受験した場合は1級)の「合否結果通知書」(成績の入ったもの)
(8)	写真	出願前3か月以内に撮影したもの。 (縦4cm×横3cm, 上半身, 脱帽, 正面) 裏面に氏名を記入し、(1)の入学願書、(2)の受験票の所定の欄に貼付してください。貼付する写真は全て同じものを用いること。
(9)	検定料(30,000円)	検定料納入に際して発生する手数料は受験者負担となります。郵便局専用払込用紙(検定料用)を使用して郵便局(ATM不可)で払込み、振替払込受付証明書(郵便局の受付局日附印が必要)を(1)の入学願書の

		<p>所定の欄に貼付してください。</p> <p>※出願時に国費外国人留学生である者のうち、令和8年4月1日以降において、引き続き、「国費外国人留学生奨学金の支給期間満了に伴う延長申請手続きが可能な資格を有する者」については、検定料は不要です。</p>
(10)	住所票 (所定の用紙)	<p>入学試験合格者に対して合格通知, 入学手続通知書類を郵送する際の郵送用のラベルとして本研究科が使用します。</p> <p>所定の欄に住所, 氏名を記入してください。</p>
(11)	返信用封筒	<p><b>定形封筒 (長形 3 号縦約 23cm×横 12cm)</b> に住所, 氏名, 郵便番号を記入し, <b>速達郵便料金の郵便切手を貼付</b>してください。受験票送付(速達郵便) に使用します。</p> <p>※日本国外在住者は不要です。(受験票送付方法は別途通知します。)</p> <p>※速達郵便の切手の金額は, 国際文化科学研究科のホームページに(受験生用情報→大学院前期課程募集) 掲載していますので, ご確認ください。</p>
(12)	出願書類チェックリスト (所定の様式)	<p>出願書類チェックリストにより出願書類に不足や不備がないか確認のうえ, 出願書類を提出してください。</p>

以下の提出書類などは、**該当者のみ**別途提出してください。

	提出書類など	摘 要
(13)	住民票の写し	<p><b>[対象者] 外国籍の者</b></p> <p>提出日前 30 日以内に作成されたものに限り。国籍・地域, 在留資格・期間に係る記載事項が<b>省略されていないもの</b>を提出してください。</p>
(14)	国費外国人留学生証明書及び 国費外国人留学生延長申請資格証明書	<p><b>[対象者] 国費外国人留学生</b></p> <p>在籍大学が発行した国費外国人留学生である旨の証明書及び「国費外国人留学生奨学金の支給期間満了に伴う延長申請手続きが可能な資格を有する者」である旨の証明書。</p>

## 5. 選考方法

提出された書類により選考し, 可否を決定します。

## 6. 合格者発表

**令和7年6月25日(水) 午前10時** (予定)

神戸大学大学院国際文化科学研究科ホームページ

当日, 合格者のみ郵便で発送し通知します。

なお, 電話などによる照会には一切応じません。

※神戸大学大学院国際文化科学研究科ホームページ: <http://web.cla.kobe-u.ac.jp/>

## 7. 入学手続

### (1) 入学手続及び方法

入学手続関係書類は, 令和8年2月上旬に送付します。入学手続日, 提出書類, 入学手続方法な

どの詳細については、入学関係書類送付の際にお知らせします。

受験票、入学関係書類を提出してください。また次の納付金を納入してください。

## (2) 納付金

区 分	金 額	摘 要
入 学 料	282,000 円	1. 納付金額は令和7年度のものです。 2. 令和8年度入学者の納付金額については、決定次第、別途お知らせします。 3. 納付した入学料は、いかなる理由があっても返還できません。
授 業 料	前期分 267,900 円 年 額 535,800 円	

(注) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(参考) 入学料免除、入学料徴収猶予及び授業料免除について

令和8年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除などの内容、申請方法などの詳細については、決まり次第、神戸大学ホームページ「学生生活・学生支援」→「経済支援」→「授業料（入学料）の免除及び入学料の徴収猶予について」に掲載します。

(URL : <https://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/finaid/index.html> )

掲載内容について、不明な点などがある場合は、下の問い合わせ先に照会してください。

入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問い合わせ先

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ（免除担当）

TEL:078-803-5431 メール:stdnt-shogakushien@office.kobe-u.ac.jp

## 8. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学試験等に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選考（出願処理、入学試験）、合格者発表、入学手続業務、今後の入試方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ、入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）などの教育目的及び授業料などに関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下「委託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について守秘義務を遵守して提供します。

## 9. 長期履修学生制度

**書類提出期日：令和8年2月6日(金)**

この制度は、職業を有しているなどの事情により、2年間で修了に必要な単位を修得し修了することが困難な者が、入学時に計画的に2年を超えて単位を修得し修了することを申請し、大学がこれを認めた場合、2年間の授業料で2年を超えて在学できる制度です。

2年間の授業料の合計額を長期履修学生として認められた年数で除した額が年額授業料となります。

ただし、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

職業を有しているなどの事情とは、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難なものです。

- (1) 職業を有し就業している者〔自営業及び臨時雇用(単発的なアルバイトを除く。)を含む。〕
- (2) 家事、育児、介護などの事情を有する者
- (3) その他研究科長が相当と認めた者

なお、職業を有しているなどの事情であっても一定の条件のもとに認められる制度です。申請希望者には提出していただく書類を案内しますので、合格発表後速やかに国際文化学研究科教務学生係にメールにて相談してください。

## 10. 注意事項

- (1) 出願手続後は、出願書類の記載事項の変更は認めません。
- (2) 一度受理した出願書類の返却及び検定料の返還は認めません。
- (3) 記載事項に虚偽の記入をした場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 在留資格により日本に滞在して入学する場合、入学日までに「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において大学院入学に支障のない在留資格を有すること。
- (5) 出願書類が到着したかどうかのお問合せについては、回答できません

## 11. 参考

志願者数などの状況

令和7年度の大学院国際文化学研究科博士課程前期課程推薦入学試験の志願者数などの状況は次のとおりです。

令和7年度 博士課程前期課程 推薦入試

専攻	募集人員	志願者数	合格者数
文化関連専攻	若干名	4	3
グローバル文化専攻	若干名	7	4
合計	若干名	11	7

令和6年度の大学院国際文化学研究科博士課程前期課程の志願者数などの状況は次のとおりです。

令和6年度 博士課程前期課程

専攻	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
文化関連専攻	18	43	21	19
(社会人特別入試)		(3)	(1)	(1)
(外国籍学生特別入試)		(26)	(8)	(8)
グローバル文化専攻	29	76	31	27
(社会人特別入試)		(3)	(2)	(1)

(外国籍学生特別入試)		(54)	(17)	(15)
合 計	47	119	52	46
(社会人特別入試)		(6)	(3)	(2)
(外国籍学生特別入試)		(80)	(25)	(23)

(備考) ( )内の社会人特別入試及び外国籍学生特別入試の該当者数は内数で示します。